

人類滅亡計画書 (2012)

DOOMSDAY BOOK

メディア 映画
ジャンル SF
製作国 韓国
色彩 Color
時間 113分
映倫 PG12

【解説】

ゾンビとアンドロイド、隕石をテーマに三つのエピソードで構成されたオムニバス作品。監督は「ラストスタンド」のキム・ジウンと「南極日誌」のイム・ピルソン。出演は「外事警察 その男に騙されるな」のキム・ガンウ、「神弓 KAMIYUMI」のパク・ヘイル、「クラウド アトラス」のペ・ドゥナ、「プンサンケ」のキム・ギュリ。第25回東京国際映画祭アジアの風-中東パノラマ部門参加作品。2013年10月～11月開催の特集上映く“シッチェス映画祭”ファンタスティック・セレクションにて上映。

「第1話 素晴らしい新世界」――分別をせずゴミを捨てていった急ぐ男。やがて街に謎のウィルスが発生し、人々が次々にゾンビ化していく。マスコミは原因となったウィルスの感染源を探すが…。
「第2話 天上の被造物」――ヒトに代わりロボットが働く近未来。ある時、寺のロボットが悟りを開き説法の境地にまで達する。メーカーは脅威的な意志を持ったロボットを解体しようとするが僧侶たちが反発、争いが始まってしまい…。
「第3話 ハッピー・バースデー」――父親が大切にしていたピリヤードのボールを壊してしまった少女は、怪しげな通販サイトで新しいボールを注文。その2年後に謎の惑星が地球に接近、少女とその家族はシェルターに避難するが、実はその惑星は少女が注文したボールらしいのだ。

【クレジット】

監督 キム・ジウン Kim Ji Woon
イム・ピルソン
脚本 キム・ジウン Kim Ji Woon
イム・ピルソン
ヤン・ジュンギョ
パク・スンファン
撮影 キム・ジヨン
ハ・スンミン
チョ・サンユン
出演 キム・ガンウ
キム・ギュリ
リュ・スンボム
コ・ジュニ
ソン・セビョク
チン・ジヒ
ペ・ドゥナ Bae Doo-na
マ・ドンソク
ソン・ヨンチャン
キム・ソヒョン

チョ・ユニ

声の出演 パク・ヘイル